

# まちかど

● 荏原第一地域新聞 ●

## 花めぐり

### 梅

林試の森公園のつくし門を入り、左に進むと梅の木があります。まわりにまだ花の少ない2月頃、紅梅と白梅の小さな花が静かに咲き、その香りとともに春の訪問が感じられます。

梅はバラ科の落葉高木で、毎年2月～4月に5枚の花弁のある1～3cmほどの花を咲かせます。花の色は白、またはピンクから赤で、その品種は300種以上。「豊後」「白加賀」「花香実」などの八重咲きもあります。花言葉は高潔・忠実…。

現在は花見といえばサクラの花を見ることとされていますが、奈良時代以前に「花」といえば梅を指すことの方が多かったようです。梅はその姿から静かな美しさと文化的郷愁を持つ花となり、和歌などに取り上げられています。花の時期が終わり、6月ごろになると2～3cmほどの実

を付けます。この実で梅干や梅酒、シロップやジャム作りなど、多くの人が楽しめています。まだの方は一度チャレンジしてみてはいかがでしょうか。

(広報委員 谷内真紀子)



区内都立高校で、初めての甲子園センバツ出場を決めた小山台高校へ3月6日(木)、品川区町会連合会の高林会長と荏原第一連合町会の三瓶会長、荏原少年野球連盟の石津理事長が訪れ、各団体からのお祝い金を出しられ、地元はもちろん、品川区が一丸となって出場を祝福し初勝利を

セントラル初出場の小山台高校に祝福とエール  
品川区町会連合会・荏原第一連合町会・荏原少年野球連盟



店前で感謝の挨拶をする従業員の方々

昭和55年以来、34年間にわたる営業を続けてきた武蔵小山店前には、当日、閉店の瞬間を見守ろうと多くの方がその時を待っていました。記念に店看板や、店内の写真などを撮つていていました。閉店を迎えると、従業員の方々が、店の前に出て、今までの感謝の気持ちを述べ、深くお辞儀をすると、大きな拍手が鳴り響いていました。

従業員の方や、長年利用されていた方の思いが入り交じり、感慨深い雰囲気に包まれていました。

◎各ご家庭に配布しております。1部ずつお取り下さい。

## 34年間の歴史に幕 東急ストア武蔵小山店



左から三瓶会長、高林会長、山崎校長、石津理事長

21日(金)を応援しています。  
第86回選抜高校野球大会は、3月

## 富士のふもとで 親子そろって雪遊び

ばいな様子で、都会では味わえない  
真冬の自然を楽しんでいました。



スキーのスキルを真剣に学ぶ子供たち

地区委員会主催冬の企画「第4回親子そろって雪遊び」が2月22日(土)に開催されました。参加者は総勢129名、バス3台で静岡県裾野市にあるスノータウンYetiへ行つてきました。毎年、リピーターの親子も多い人気企画です。スキーやスノーボード、そり遊びなど自分たちで好きな雪遊びに挑戦できます。当日は、寒さが厳しく、時おり雪が舞う天候の中、子供たちは元気いつ



ダミー人形を使いAED訓練をしている様子

訓練内容は、AED訓練、スタンドパイプ訓練、仮設トイレ設置訓練、名簿作成訓練です。また、非常食の作り方の説明、緊急救助の演示を見学、避難所運営に関するDVDを見ました。

訓練所訓練では、仮設トイレ設置が恒例となっていますが、各避難所には、どのような備蓄品が用意されているか皆さんご存じですか。現在、各避難所には5つの備蓄品があります。

①仮設トイレ(訓練時に組み立てるのがこれです)一基あたり、避難者500人が約6日利用できるものです。また、そこに取り付けて使用する②洋式トイレと③トイレットペーパーがあります。

④仮設トイレへ行かずに利用できる⑤既設トイレ用簡易トイレ袋が備蓄されています。



次号『まちかど』は、4月18日(金)発行の予定です。